



池尻小学校 学校通信

笑顔と思いをやりもち チャレンジしていこう

伊丹市立池尻小学校

校長 林 隆浩

令和8年7月17日

No. 6

1学期も今日で終わり、東門から帰って行く子ども達の顔はいつも以上にうれしそうでした。

さて、6月から始まったサッカーワールドカップですが、いよいよ大詰めを迎えます。日本代表は残念ながら決勝トーナメント二回戦に進むことはできませんでしたが、ここ数年は予選リーグを突破するだけでなく、みんなを驚かせる結果を出し続けています。アジア予選を勝ち抜くことすら難しかった時代に比べれば、すごいことです。今回の日本代表を見ていて学んだのは、高い目標を声に出して発し続けることが結果につながるということです。日本代表の選手達は「優勝する」と目標を、言葉にして出し続けていました。言葉にすることによって目標はより明確になり、意識も高くなります。もう一つ学んだことは、「それでも世界は広い」ということです。サッカーは他の競技に比べてより多くの国で楽しまれています。世界中のサッカー選手の誰もがワールドカップに憧れ、結果を残したいと願っています。その願いが表れた結果、出場したチームの数だけ、我々を魅了する素晴らしさがありました。その事実からも、より広い世界に目を向け、チャレンジし続けることが大切なのだと思います。この後、優勝するのはどのチームでしょうか、そして4年後の日本代表はどのような姿を見せてくれるのでしょうか。楽しみです。

明日からいよいよ夏休みが始まります。そこで、保護者の皆様には次のことについてご配慮をお願いします。

① 普段体験することができないことに挑戦してみましょう。

特別なことでなくても構いません。どこか特別な場所へ行かなくてもできることは工夫次第でたくさんあります。何かを続けることも大切なことです。お子様の挑戦を後押ししてあげてください。

② スマホ・ゲームの時間制限とルールづくりをしましょう。

子どもだけではできません。保護者の協力が絶対に必要です。長い休みだからこそ、普段より少しでもスマホやゲームから離れる時間を、大人も一緒に作ってみましょう。

③ 交通ルールを守りましょう。

子ども達にとって一番の見本は大人です。「ちょっとぐらい」、「これくらいは」ではなく、子ども達の前で正しいルールを見せてあげてください。ルールを守ることは命を守ることにつながります。

最後に、長期休業明けの時期は、子どもたちの心が不安定になりやすいと言われています。普段は元氣に見えていても、悩みや不安を一人で抱えていることがあるかもしれません。そこで、ぜひお子様の小さな変化にも目を向けていただければと思います。「最近どう?」「何か困っていることはない?」など、何気ない会話が安心につながることもあります。そして、ご家庭で気になる様子が見られた場合は、一人で抱え込まず、学校や専門機関へご相談ください。

それでは、皆様、夏休みを存分に楽しんでください。一回り大きくなったお子様の姿が見られることを職員一同楽しみに待っています。

★長期休業中の留守番電話設定について

長期休業中の留守番電話設定については、16:45～8:15とさせていただきます。

